

皆様の多大なご協力に感謝

第 12 回国際シンポジウムの開会挨拶



日本華人教授会議代表 李春利

本日は体育の日、国民の祝日であるにもかかわらず、大勢の友人たちにお集まりいただき、われわれの第 12 回年次国際シンポジウムを応援していただき、心より厚く御礼を申し上げます。

おかげさまで、日本華人教授会議は 2003 年に設立されてから今年で創立 12 年を迎えました。日本流で言うところちょうどひと回りになります。華人教授会議は日本在住の中国出身、あるいはグレーター・チャイナ出身の大学教授たちを中心に、現在会員数は 100 人を超えており、日本全国の約 60 の大学や研究機関、専門機関などに所属しております。

昨年 11 月に、まさにこの会場で日本華人教授会議の年次大会において代表の交替が行われました。初代代表の朱建榮教授、二代目代表の杜進教授の後を継ぐ形で、私は三代目の代表に就任させていただきました。私の本職は名古屋にある愛知大学経済学部の教員でございます。

この 1 年間、日本華人教授会議は多様な活動を展開してまいりました。例えば、去る 7

月に、日本経済新聞社と中国教育国際交流協会との共同主催により、「第 10 回全中国選抜日本語スピーチコンテスト」を東京の日経ホールで開催いたしました。華人教授会議の会員たちが中国全国 8 大ブロックの予選会場に向いて、審査員などを務めてまいりました。今年は約 8000 人の中国人大学生が予選と決勝戦に参加されました。その後、日本経済新聞は丸一面を使って大きく報道されました。

また、去る 8 月下旬から第 9 回帰国訪問団を実施いたしました。中国人民外交学会の招聘を受けて、北京では外交部、國務院僑務弁公室、外交学会、中国社会科学院を訪問した後、さらに、内モンゴル自治区フルンボイル市、ノモンハン戦争の跡地、大興安嶺や中ロ国境の街・満洲里市などを訪問し、各地の地方政府と交流を行ってまいりました。

さらに、単独もしくは共催の形で各種研究会やシンポジウムを開催し、研究交流を行ってまいりました。例えば、今年 1 月に清華大学国情研究センター長の胡鞍鋼教授を迎え、「新春中国経済セミナー」を開催いたしました。2 月には愛知大学、アジア連合大学院機



構との共催で、「霞が関アジア中国塾」開塾記念国際シンポジウムを日本記者倶楽部で開催いたしました。その後、日比谷公園の松本楼で開催された交流会において福田康夫元首相にご臨席いただき、激励のご挨拶を賜りました。

そのほかにも、例えば、日本経済研究センターと協力して、東京と大阪で「シリーズ現代中国を知る」と題した中国セミナーを合計 9 回開催いたしました。10 数名の講師は全員日本華人教授会議の会員でした。

このような活動が展開できたのも、われわれのパートナーと各協力団体の多大なご協力の賜物です。今日は東京大学元総長の吉川弘之先生を基調講演者にお迎えでき、わたくしはこの上なき喜びを感じる次第です。といいますのは、いまから約 20 年前に私がこの大学の大学院を卒業した際に、学位記には現役時代の吉川総長のお名前が記されているからです。また、古い友人である東京大学の丸川知雄教授をお迎えし、経済セッションで基調講演をしていただくことになっております。

特に、今週の朗報として東京大学の梶田隆章教授がノーベル物理学賞を受賞されたとお聞きしましたので、吉川総長に対して一言「おめでとうございます！」と心から申し上げたいと思います。

後ほど説明があると思いますが、程永華駐日大使が現在公務で一時帰国され、沈建国参事官が代理でご挨拶いただくことになっております。ご多忙の中時間を割いて下さり、心から感謝申し上げます。



沈建国・中国大使館参事官

今日の科学技術セッションでは、重慶交通大学の易志堅副学長を迎え、「イノベーション能力の育成および“インターネット+”に向けた挑戦と対策」と題して基調講演をしていただくことになっております。易副学長をはじめとする重慶交通大学代表団 6 人のご来訪を心から歓迎いたします。

また、午前中の特別講演会でご講演いただいた中央大学の姫田光義名誉教授に対し、厚く御礼を申し上げます。

今日の経済セッションでは北京大学の周建波教授を迎え、基調講演をいただくことになっております。同教授及び同僚である杜麗群教授、張亜光教授も心から歓迎いたします。今年は北京大学の卒業生である屠呦呦教授もノーベル医学・生理学賞を受賞されました。中国では自然科学系初のノーベル賞受賞ということで、北京大学もめでたい雰囲気に含まれているそうです。改めて「おめでとうございます！」

最後に、先週まで農林水産大臣を務めておられた林芳正先生がご多忙の中にもかかわらず、応援にお越しいただき、深く感銘いたしました。日中関係の改善に多大な貢献をなされた林先生の力強いご支持に対し、心より厚く御礼を申し上げます。



林芳正・元農林水産大臣

めでたいことの多い、この秋晴れのよい日に、改めてシンポジウムへのご臨席、そして皆様の力強いご支援に対し、深く感謝を申し上げて私の挨拶とさせていただきます。

みなさん、本日は本当にありがとうございました。